

なとセン登録団体紹介

結の会

結の会は月2回、名取市市民活動支援センターで着付けボランティア養成講座を開催しています。会員の皆さんが和服姿でなとセンに入ってくると、無機質な空間が一瞬にして華やぎ、それと同時に凛とした緊張感が漂います。日本の伝統文化に触れる瞬間です。結の会は「子どもから大人まですべての人にもっと着物に親しんでほしい」「着物の文化を若い人たちに伝えたい」という思いで、活動をしています。

仮設住宅での着付けボランティア

東日本大震災から2か月後の2011年5月、仮設住宅に支援物資として浴衣と帯、下駄が送られてきました。それを仮設住宅で行われる夏まつりに着ることになり、着付けを手伝ってほしいとたのまれたことから、仮設住宅での着付けボランティアが始まりました。続けることで人と人とのつながりが深まって、気が付くと活動は5年間続いています。

若い人たちに日本の伝統文化を伝えたい

名取市内の中学校で行われている、伝統文化に触れることを目的に着付けを体験する家庭科の授業で、ボランティアで生徒たちに浴衣の着付けを教えています。着付けの方法だけでなく、伝統文化としての着物の歴史や作法、日本の心を伝える活動にも取り組んでいます。



海外からの訪問団への着付けをする結の会

和服を世界に発信する

平成28年3月、任意団体「結の会」として活動するきっかけになったのが、「国際交流協会ともだち in 名取」と連携して行った海外出身者や海外からの訪問団に和服を着付けるボランティアでした。

この活動を通して「伝統文化としての着物…十二単や、花嫁衣裳、入学式、卒業式、七五三といった、日本の文化や年中行事の中の着物…を知って、見て、美しさに感動してもらいたい」との思いがますます強くなりました。

一人でできることは限られています。仲間と一緒に活動を広げていくために…

結の会は「昔は着たことがあるけど…」「とにかく着物が好き」そんな思いを持つ人たちの養成講座への参加を募っています。



中学校での着付け指導

結の会（むすびのかい）連絡先

〒981-1201

名取市下増田字耕谷後 210-3

代表 佐藤恵美子

TEL 022-384-8627

携帯 090-3750-3238